



こしんでん

令和6年2月16日発行

— 学校評価号 —

浅羽東小学校のHP <https://asabahigashi-e.fukuroi.ed.jp>

学校メールアドレス asahigashi-s@orange.ocn.ne.jp



令和5年度東小重点目標【自分も相手も大切にする子】 ～ 東小の文化をつくる ～

学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。

立春も過ぎ、季節が移り変わってきているのを感じます。3学期に入って1か月が経ち、子どもたちは自分が立てた目標や学級目標の達成に向けて頑張っています。

さて、今回は保護者の皆様にご協力いただきました学校評価アンケートの結果を報告させていただきます。この結果を校内で分析、共有して、今後の対応について話し合いをしました。来年度の学校教育に生かしていきたいと思っております。御協力ありがとうございました。

学校評価アンケート結果(一覧)

1「あてはまる」 2「どちらかと言えばあてはまる」 3「どちらかと言えばあてはまらない」 4「あてはまらない」

		R5年度 2学期															
		Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16
児童	1	48.6	67.2	45.0	47.3	51.8	55.0	37.0	57.2	43.7	47.3	51.4	52.7	75.6	48.2	58.8	57.2
	2	38.6	25.1	40.8	41.2	32.5	27.7	30.5	31.2	41.2	37.6	35.7	34.1	18.0	27.7	26.7	35.7
	3	10.0	4.8	11.6	10.0	9.0	9.6	16.7	7.7	11.3	11.6	12.2	11.3	4.5	13.2	9.3	5.5
	4	2.9	2.9	2.6	1.6	6.8	7.7	15.8	3.9	3.9	3.5	0.6	1.9	1.9	10.9	5.1	1.6
保護者	1	53.6	60.1	34.8	25.8	42.1	34.8	38.6	42.5		29.6	29.6	27.0	67.0	33.5	30.9	34.8
	2	38.6	33.9	51.1	57.5	48.5	45.1	45.1	47.2		41.6	53.6	49.4	31.3	50.6	51.1	51.9
	3	6.9	5.6	12.0	14.6	8.2	16.3	13.7	7.3		22.3	16.3	22.3	1.7	10.7	15.0	12.0
	4	0.9	0.4	2.1	2.1	1.3	3.9	2.6	3.0		6.4	0.4	1.3	0.0	5.2	3.0	1.3
教師	1	17.4	43.5	13.0	13.0	21.7				21.7	13.6	4.3	17.4	39.1			21.7
	2	73.9	47.8	60.9	56.5	60.9				52.2	72.7	60.9	65.2	52.2			65.2
	3	8.7	8.7	21.7	30.4	17.4				21.7	13.6	34.8	13.0	8.7			8.7
	4	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0				4.3	0.0	0.0	4.3	0.0			4.3

(1) 「東小の文化」に関連して

項目・「1あてはまる」	2学期児童(1学期)
相手のことを大切にしたい聞き方ができている。	51.4%(50.8%)
相手の心に届くあいさつができている。	52.7%(52.5%)
いじめは絶対に許されないと思う。	75.6%(80.3%)

本年度より、重点目標である「自分も相手も大切にする子」に本校児童の実態と課題、保護者の願いから、『東小の文化をつくる』をサブ目標として加えて教育活動を進めてきました。具体的には「聴く」「あいさつ」「いじめなし」としました。

「相手のことを大切にしたい聴き方ができている。」では、1学期と比べて1「あてはまる」と回答する割合が向上しました。主体的、対話的で深い学びを実現させるためには、相手の話をしっかりと聴くことは大切なことです。引き続き授業改善の柱として「聴く」指導を進めていきます。

「あいさつ」については、年度当初と比べて、全校であいさつができるようになってきていると感じます。来年度はさらにあいさつの輪を広げるべく浅羽学園全体であいさつ運動を実施していきます。本校でも子どもたちが主体となって活動しながら、さらによいあいさつができるようにしていきます。

「いじめは絶対に許されないと思う」の項目では1「あてはまる」と回答する割合が5%程下がってしまいました。今後は、あらためていじめや人権について子どもたちと共有するとともに、自己肯定感や自尊感情をすべての子どもに育むことができるよう指導・支援していきます。具体的には、本年度も実施していた東っ子の会の持ち方を改めます。1、2学期の半ばに学級活動の時間を活用し、校長より全校児童に向けて重点目標や文化の醸成につながる話をします。その後、各学級担任が子どもの実態に合わせた話をするすることで、1年間継続して、子どもたちが重点目標や東小の文化を意識することができるようになります。加えて、本年度実施していた人間関係プログラムの目的や方法を子どもたちと確認しながら活動の充実を図っていきます。

(2) 次に3つの部（知育部、徳育部、体育部）に関する質問項目の結果について詳しくお伝えします。

① 知育部 キーワード「ともに学び、高め合う授業づくり」

項目・「1あてはまる」	目標値	2学期児童(1学期)
授業がよく分かる。	50%	47.3%(51.8%)
授業に主体的に取り組んでいる。	50%	48.8%(47.6%)
友達の考えを聞き自分の考えを深めた。	60%	44.4%(50.8%)
進んで家庭学習に取り組む。	50%	47.3%(49.5%)

「授業がよく分かる。」の項目は、2学期は1学期と比較して1「あてはまる」と回答した児童の割合は4%程下がってしまいました。ただ、1、2学期とも概ね目標値に近い割合となりました。1年間を通じて行っている授業改善が結果に結びついてきていると考えます。また、「授業に主体的に取り組んでいる」では、1学期の1「あてはまる」の回答割合と比較して2学期が1%程向上しました。今後は、魅力的な学習につながる学習課題の設定と共に、学びの自覚化につながるような授業内での振り返りを実施していきます。あわせて、2「どちらかと言えばあてはまる」と回答している児童が、より積極的に授業参加できるような、対話の場を設定していきます。

本年度は、授業の最後に自分の学びを文章でまとめる「振り返り」を実施していますが、この振り返りを充実させていくことを通して、子どもたちの疑問や学びを次の授業に生かし、子どもたちが学びを実感し、より主体的に授業参加することにつなげたいと考えています。

また、「進んで家庭学習に取り組んだ」については、学校での学びと家庭学習とを上手く連動させ、効果的な学びのサイクルが実現できるよう、家庭学習の取組内容を学校と家庭両方で確認していけたらと考えております。現在3年生以上で活用している本読みノートを効果的で使いやすいものに修正する計画です。また、紙のドリル学習だけではなく、タブレットを活用した家庭学習の充実も図っていきます。今後も御理解と御協力をお願いします。

② 徳育部 キーワード「ともに高め合う仲間づくり」

項目・「1あてはまる」	目標値	2学期児童(1学期)
学校が楽しい。	55%	48.6%(56.9%)
自分にはよいところがある。	60%	51.8%(52.2%)
みんなのために活動できた。	60%	45.0%(50.8%)

「学校が楽しい」の数値が、1学期と比較して大きく下がりました。1「あてはまる」、2「どちらかと言えばあてはまる」の肯定的回答割合の合計では、1学期が89.0%、2学期は88.5%と大きな差がないことから、2学期の行事や授業で困難さを感じた児童が1「あてはまる」から2「どちらかと言えばあてはまる」の回答に移った可能性があると考えます。

「自分にはよいところがある」の1「あてはまる」の回答割合については、2学期に多少下がってしまいましたが、1「あてはまる」と2「どちらかと言えばあてはまる」の肯定的回答割合の合計では、1学期が83.6%、2学期が84.3%と2学期の方が高い結果でした。教師が子ども一人一人に寄り添い、よさを認めていく指導を継続していることが結果につながったと考えます。今後は、2「どちらかと言えばあてはまる」と回答した子どもが1「あてはまる」と回答できるように、ペア活動や中学生や園児等、多様な他者と関わる体験や交流を通して、自己肯定感や自己有用感を感じてできるようにしたいと考えています。

③ 体育部 キーワード「みんなで高め合う心と体づくり」

項目・「1あてはまる」	目標値	2学期児童(1学期)
めあてに向かって運動する。	60%	54.7%(59.6%)
健康を意識して生活できた。	80%	56.9%(60.5%)
命を守るための行動ができる。	80%	70.1%(70.9%)

「めあてに向かって運動する。」は、1学期と比較して、5%ほど数値が下がってしまいました。1学期に実施した体力アップコンテスト(長縄跳び、ドッジボールラリー等)に取り組んだ効果を生かし、今後もめあてをもって継続的に子どもたちが運動することのできるような環境づくりに努めていきます。

本年度はメディアコントロールを浅羽学園の共通実践事項として行ってきました。しかし、子どもたちが十分に意識することはできていない結果となりました。今後も学校と家庭とが連携して

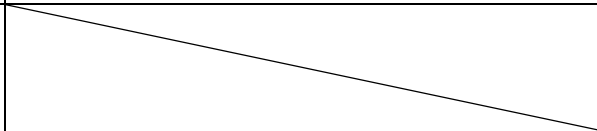
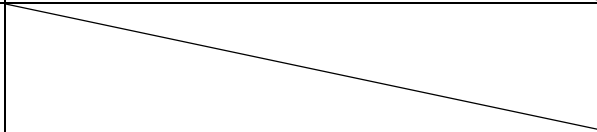
子どもたちの健康を守るための取組を実施していくとともに、子どもたち自身が健康に関心を持ち、よりよい生活をするように意識させていきます。

命を守るための行動ができるかということについては、1学期、2学期ともに7割以上の子どもが、「あてはまる」と回答しました。今後も実践的な訓練や事前、事後指導等を継続していきます。

保護者アンケートの自由記述より

様々な御意見をいただきありがとうございました。いただいた御意見を抜粋して紹介し、対応等の改善点をお伝えします。

御意見	対策等
学級閉鎖をする場合、早めの連絡があると助かります。	できる限り早めの連絡をさせていただくよう努めておりますが、朝児童が登校した状況等で判断させていただくこともありますので、御理解と御了承をいただければと思います。 今後、学級閉鎖等の連絡は、最初に該当学級にお知らせするようにします。
学級閉鎖等のコドモンへの連絡が来るとき、該当学級のみ2回目の通知が来るという方法だと正直分かりづらいです。はじめから該当学級を載せていただくことは可能でしょうか。	今後、学級閉鎖等の連絡は、最初に該当学級にお知らせするようにします。
夕方の電話受付が早まったのは理解できるが、こちらの仕事が終わる方が遅いので、文章で書いて伝えるよりも、話して伝えたい時に厄介に感じます。学校との距離を感じるようになりました。	夕刻の電話対応について御理解いただきありがとうございます。文章で伝達するよりも話して御相談等したい場合には、コドモンや連絡帳を通じて時間を設定させていただくことで、直接こちらから御連絡させていただくこともできます。
夕方5時過ぎて真っ暗になってしまっているのに、友達とうろうろしている子を見かけることがあります。できれば暗くなる前にかえるように学校でも伝えてほしいと思います。	2学期に生徒指導主任より、放課後の帰宅時間について全体指導したところでした。気になることがありましたら御連絡ください。なお、御家庭でも暗くなって帰宅することがありましたら、お子さんに声を掛けていただきたいと思います。
学校内の設備環境について、1、2年生が使用するトイレの臭いが廊下の広範囲にまで臭っていたことが衛生面で気になりました。	トイレの清掃と窓を常時開けて換気したり、換気扇を活用したりして臭いの改善に努めます。また、子どもたちにトイレの衛生的な使い方も継続指導していきます。
担任の先生の伝えたいことが、あまり伝わっていないと感じるときがあります。言葉が足りないことがあるためなのかと思います。	お子さんを通して、伝達されたことに不安や心配を感じた時は、いつでも学校へ御連絡ください。あわせて、子どもの発達段階に応じた指導・支援を心掛けていきます。
PTAの活動に関して、副会長に母親代表という役があります。母親代表という肩書は無くして、副会長でよいのではないのでしょうか。今の世の中の流れに反している役職名だと思います。	現状、上部組織に母親代表に任命される役職があり、本校でも選定させていただいております。いただいた御意見は、今年度行われる県代表のPTA協議会で報告させていただきます。

<p>運動会について、来年度グランプリリレーを行うことは難しいでしょうか。時間的に難しい面あると思いますが、運動を得意とする子が頑張っている姿を披露する場面があると嬉しいと感じました。それぞれ得意不得意があるのは当然ですが、頑張っている子が輝ける場を少しでも増やしてもらえるとありがたいと思います。</p>	<p>一人一人の頑張っている姿を見ていただけるよう、一部の子どもが参加する競技ではなく、全員が参加することができる種目を来年度も検討しております。また、今後グランプリリレーのような全学年の代表者を一斉に集めて指導する時間を確保することが難しい状況でもあります。御理解と御了承をお願いします。</p>
<p>お世話になります。いつも指導して頂き、ありがとうございます。本当に素敵な先生に出会えて、子どもも先生みたいな教育者になりたいと言っていました。</p>	
<p>子どもや保護者からの相談や問い合わせに対して、担任の先生はすぐに対応してくださるのでとても安心感があります。ありがとうございます。</p>	
<p>担任の先生や、他の先生にもいつもよく見ていただいているなど感謝しています。子どもも学校が楽しくて大好きと言っています。東小でよかったなと思います。今後ともよろしくお願いします。</p>	